

山口県 ■医療関連産業イノベーションの創出に向けた取組

山口県では、高度民間人材を活用した推進体制（イノベーション推進センター）、全県的なネットワーク（やまぐち医療関連成長戦略推進協議会）、研究開発補助制度（やまぐち産業イノベーション促進補助金）を活用しながら、医療関連産業イノベーションの創出に取り組んでいます。

イノベーション推進センター	やまぐち医療関連成長戦略推進協議会	やまぐち産業イノベーション促進補助金
<p>医療関連推進チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクトプロデューサー（テルモ株式会社から招聘） ●コーディネータ（メーカー・OB他） <p>マッチングや、競争的資金の獲得支援など、研究開発のフェーズや課題に応じた支援を行っています。</p>	<p>企業や大学、医療機関、産業支援機関等が連携したネットワーク</p> <p>会員 217団体 (R.5.6月現在)</p> <p>協議会HP </p> <p>会員相互の交流や情報交換、産学公連携による研究開発の促進などの活動を行っています。</p>	<p>研究開発のフェーズや事業規模に応じて、柔軟に対応できる3段階の補助制度により、研究開発・事業化の取組を支援しています。</p>

山口県 産業労働部 イノベーション推進課 〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号
TEL: 083-933-3150 FAX: 083-933-3159 E-mail: a16900@pref.yamaguchi.lg.jp

宇部市 ■大学等の研究開発シーズ等を活かした起業を支援します！

宇部市では、成長産業の創出・育成を進めるため、企業や研究開発シーズに対する補助制度を設けています。

< 創業段階：スタートアップ・プロジェクト > ～ 創業時や事業所設置時の不足する資金をサポート！～

募集区分	① 企業等	② 研究開発シーズ
対象分野	医療・健康関連、環境・エネルギー関連、宇宙産業やDX等の次世代技術関連	
対象者	当該年度もしくは前年度に市内で起業した者 又は 当該事業の開発拠点等を市内に初めて設置する者	先端的な研究開発シーズ等をもとに、将来的に宇部市内での起業を計画する者
支援内容	<p>宇部市スタートアップ支援補助金</p> <p>補助率：2/3以内 限度額：900万円</p>	<p>支援補助金 900万円 + 宇部市スタートアップ創業支援金 一律 100万円</p>

宇部市 産業経済部 成長産業創出課
〒755-8601 山口県宇部市常盤町1丁目7番1号

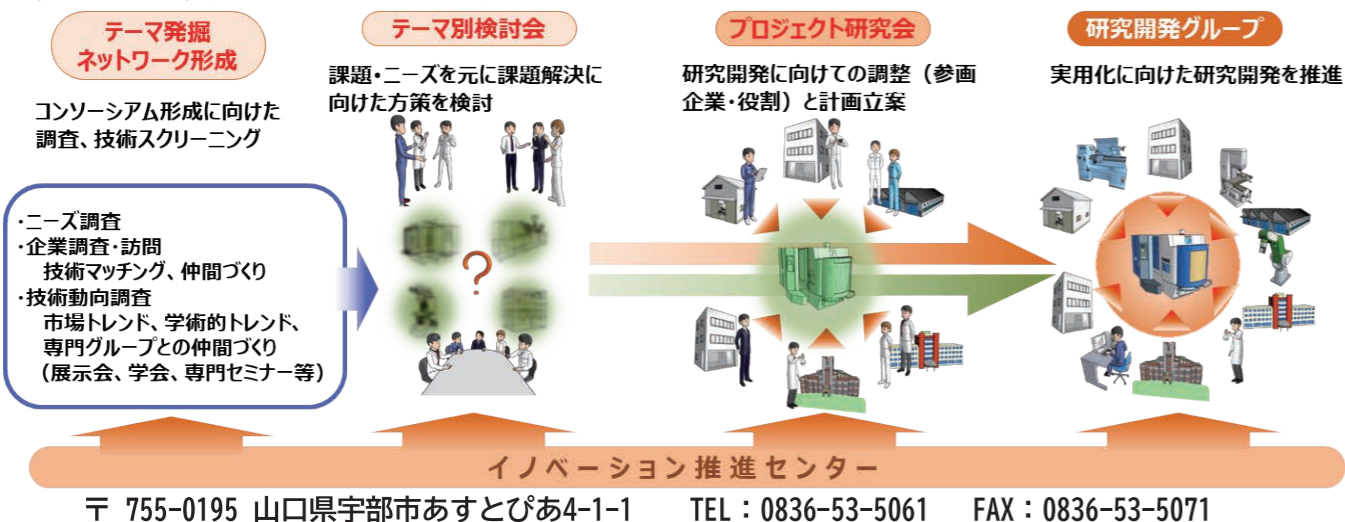


宇部市成長産業推進協議会
ウェブサイトはこちらから！



地方独立行政法人山口県産業技術センター プロジェクト推進部 イノベーション推進センター 医療関連推進チーム

テルモ社から現役研究者等をプロジェクトプロデューサーとして招聘し、専門コーディネータとチームを編成して、山口県の医療関連産業創出に向けて、2014年から取り組んでいます。構想から事業化までワンストップで支援しています。



第5回 再生医療EXPO 東京

小間番号
30-9

2023.7.5 (水) ▶▶ 7.7 (金)

山口県 / 宇部市 出展内容のご案内



3Dフリージングによる細胞組織凍結保存技術

食品分野で培った特殊冷凍技術で再生医療・細胞研究分野に3Dフリーザーを応用しました。ここでは、積層細胞シートについて世界最高レベルの細胞生存率を達成しました。この再生医療向け3Dフリーザーは、これまで凍結が難しかった細胞やオルガノイドなど細胞立体構造物を凍結できる可能性を秘めています。

- マルチウェルプレート42枚同時凍結加工可能
- 過酸化水素除染対応

株式会社コガサン

〒750-0092 山口県下関市彦島迫町1-4-10
TEL: 083-267-2811 FAX: 083-267-2813



インキュベーター一体型 Gravite® (高品質幹細胞大量培養)

幹細胞の未分化維持をしながら高効率な移植細胞が培養可能な微小重力環境を提供するため、既存の研究用理化学機器としての装置を改良し、CO₂インキュベーター一体型の培養システムとして開発しています。将来的な細胞自動製造工程に対応可能な細胞培養機として開発することで、他社との絶対的優位を確保します。

幹細胞の質をあげる無重力での幹細胞培養

手に届く身近で小さな宇宙

重力制御装置 Gravite®



株式会社スペース・バイオ・ラボラトリーズ

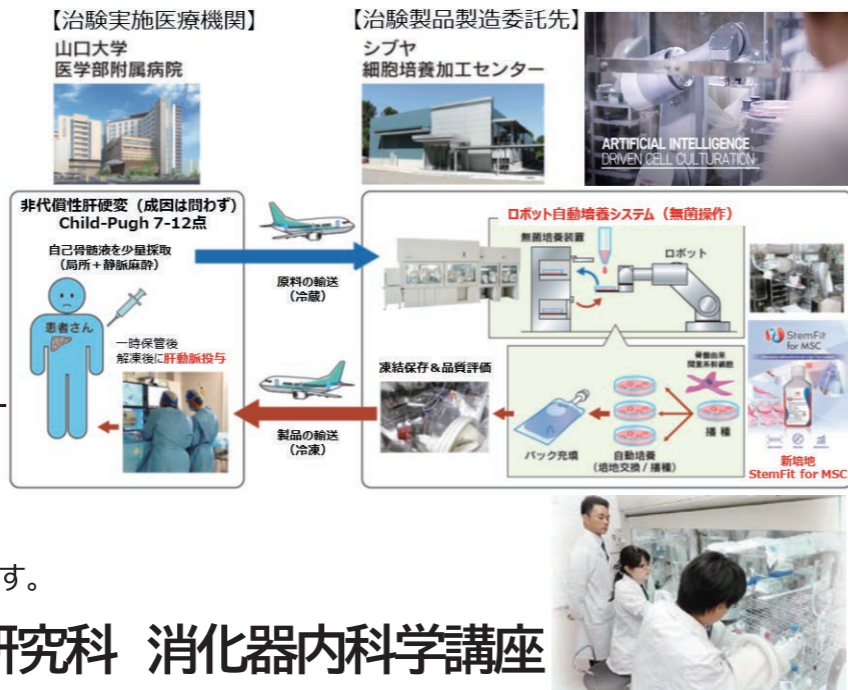
〒755-0068 宇部市東小串一丁目1-36 宇部市メディカルクリエイティブセンター 102号室
〒730-0015 広島市中区橋本町9番7号 ビル博丈4階
TEL&FAX: 082-563-5019

医師主導治験(自己完結型肝硬変再生療法)と再生医療・細胞療法コース

非代償性肝硬変に対する肝臓療法として「自己完結型肝硬変再生療法」を医師主導治験として山口大学医学部附属病院にて実施中です(jRCT2063200014)。

また、安心安全で高品質な再生医療や細胞治療を提供していくには、専門知識と技術を兼ね備えた人材が不可欠です。そこで宇部市メディカルクリエイティブセンターに整備した再生医療基盤研究室を活用して、臨床検査技師の新たな職域となる「臨床培養士」の育成にも取り組んでいます。

～「自分自身の細胞」で「肝硬変」を治す「再生療法」～



山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学講座

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1番1号 TEL: 0836-22-2241 FAX: 0836-22-2303

大規模創薬スクリーニングを可能にするヒトBBBモデルkitの開発

脳創薬には「種差の壁」と「血液脳関門 (BBB)」の2つの障壁があり、莫大な開発コストと時間を要し、成功率が低いことが医療社会に悪影響を及ぼしています。「2つの障壁」を解決できる研究ツールとして、我々は独自開発技術を組み合わせ「種差」と「血液脳関門」を解決する汎用性・ヒト外挿性の高いBBBモデルの開発に成功し、大規模創薬スクリーニングを可能とするBBBモデルkitの大量生産化を各企業と進めています。



山口大学医学部 血液脳神経関門先進病態創薬研究講座

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1番1号 TEL: 0836-22-2361 FAX: 0836-22-2361

医工獣産学連携による医療技術・機器開発センター

山口大学は医学部・工学部・共同獣医学部を併せ持ち、この環境を活用しCadaver、動物およびバーチャル技術を用いた新しい教育システム・医療技術開発を行い、また、新しい工学/実験機器・医療機器/環境改善システム開発を行い、社会への還元を行います。さらに実験データを蓄積・多様な産業領域の企業が利用できるように管理することで、ものづくりに詳しい人材育成に貢献、国際社会との競争をはかり国際的な存在感を高めます。また、ものづくりの場を官と行い雇用を生み出し、地方創生モデルを目指します。

<p>1. ご遺体を使用した Clinical Cadaver Surgical Training Center</p>	<p>2. 生体動物を使用したアニマルサージカルラボ</p>	<p>3. VR技術を活用した臨場型/遠隔 Hands-On 実習システム構築</p>	<p>4. 医工獣産学連携による産業・ものづくりに必要なデータ蓄積・新実験機器/手法の開発</p>
<p>5. 医工獣による新しいものづくり・企業との連携</p>	<p>6. 海外メーカーとの関わり、共同研究開発</p>	<p>7. 山口県行政と共同事業の展開</p>	<p>地方創生プロジェクト</p>

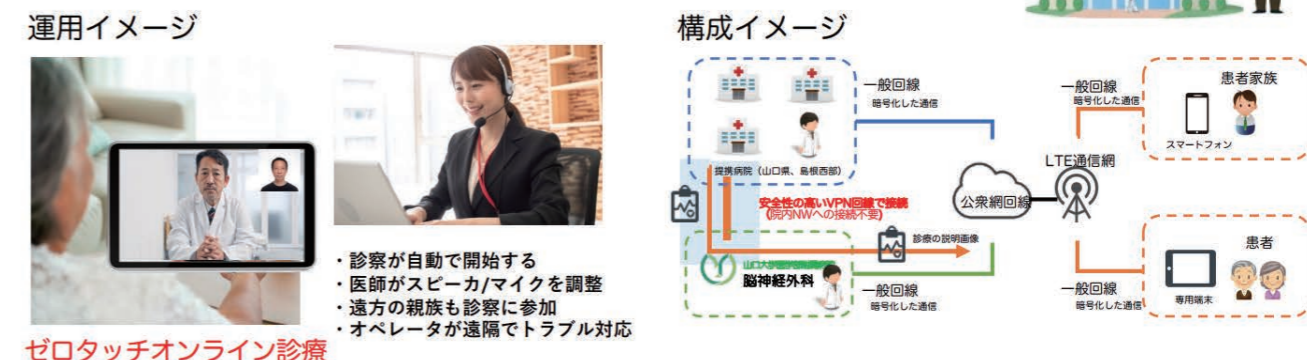
山口大学大学院医学系研究科 整形外科科学講座

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1番1号 TEL: 0836-22-2266 FAX: 0836-22-2267

遠隔及び隔離環境における高度医療提供プラットフォームの開発

山口県は高度医療を担う専門医が医療過疎地には存在せず、治療方針の相談だけでも車で1時間以上かけて大学病院まで赴く必要があります。オンライン診療の普及は進まず、高齢者がIT機器を扱えないという問題があります。高齢者やIT機器に不慣れな人でもオンライン会議システムができる端末並びにサーバーシステムを開発しています。

医療の課題)
・医療の高度化・(超)専門化
・山口県内での医療格差



ゼロタッチオンライン診療

山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座

〒 755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1番1号 TEL: 0836-22-2295 FAX: 0836-22-2294